## 13. 膵がん

0

〇:専門とするがん  $\Delta$ :グループ指定により対応しているがん  $\times$ :診療を実施していないがん ※別紙4に入力した内容が反映されています。

※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
Ο:あり Δ:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

0

		当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				施状況 (〇:実施可/x あり/なし)※平成25年			当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
			当該疾患を 専門として いる医師数	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	手術	化学療法	放射線療法		※トップページ以外を2つまで記載してください	掲載されている内容			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数					体外照射			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1	消化器外科	8	2	状況	0	0	0	日本肝胆膵外科学会高度技能指導医が在籍。すい 臓がんに対しては根治性や予後向上を目指して術 前化学放射線療法を実施し、根治切除後も術後補	ア 外科 http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000001957.html				
				実績	あり	あり	あり	助化学療法を追加し予後改善に努めています。 肝・胆・膵がん手術数:年間約50例	1 http://				
2	消化器内科	8	3	状況	×	0	0	日本消化器病学会消化器病専門医、消化器内視鏡 学会指導医、日本肝臓学会肝臓専門医・指導医が 在籍しています。内視鏡的逆行性胆管膵管造影	ア 消化器内科 http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000002010.html				
_			J	実績	なし	あり	なし	(ERCP)、閉塞性黄疸に対する経皮的または内視鏡的胆道ドレナージやステント留置も実施しています。	1 http://				
3				状況					7 http://				
3				実績					1 http://				
4				状況					7 http://				
				実績					1 http://				
5				状況					7 http://				
				実績					1 http://				
	ループ指定を受け ブループ指定を受け												
					例: 膵がん、 膵内分泌腫瘍								
昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日					膵がん								